

冒頭、塩田議長から連合長崎地協活動へのご協力及び100年に一度の変革期を迎える市政での対応に感謝を申し上げ、「私たち連合はすべての働く者の雇用と生活の安定、平和で安心安全な社会の実現を目指して活動を進めています。その中で今回提出する政策制度の要求には、「働くことを軸とする安心社会」に沿った、魅力ある長崎市とするための、働く者の思いが込められており、その思いに耳を傾けていただき、共に前進することをお願いしたい」と述べました。

続いて津崎事務局長より、要請書の概要・趣旨について説明を行い、要求した項目の中から、産業政策として「公契約条例」の制定や、雇用・労働政策として若者・子育て世代の移住・定住促進の制度改革や補助金増額、更には、市民の所得向上に向けた最低賃金引上げとそれに伴う事業者への支援など、個別の要求について提言し、意見交換を行いました。

今後、提出した要求書に対する長崎市からの回答を、2月頃に受領する予定です。



安心社会へ果敢にアクション! 広げよう「理解・共感・参加」の輪

連合長崎地協第35回定期総会が開催される!

10月31日(金)、長崎県勤労福祉会館にて、連合長崎地域協議会第35回定期総会を開催しました。

議長団選出の後、主催者を代表して塩田議長はあいさつの中で、①政治活動の取り組み、②政策制度要求の取り組み、③総合生活改善の取り組み、の3点に触れました。

更に、今期は役員改選となるため、退任役員の労を労い、自身も退任することで感謝を伝え、新役員体制への協力をお願いすると共に「労働者を取り巻く環境は厳しいが、いかなる時も労働組合の原点は雇用と生活を守ることであり、連合長崎地協の存在をしっかりと示しながら運動を進めていく」と力強く訴えました。

その後来賓を代表して連合長崎岩永会長、長崎市経済産業部大賀部長、国民民主党長崎県1区総支部西岡代表、立憲民主党長崎県第2区総支部山田総支部長、社民党長崎総支部 池田代表より挨拶を賜りました。

議事では、報告事項として、①2025年度活動報告、②2025年度会計報告・会計監査報告を行い、審議事項としては、①2026年度活動方針、②2026年度予算、③連合長崎地協運営規則の改定、④連合長崎地協役員の交代、⑤連合長崎地協役員の表彰を行って、全議案とも全て満場一致で決定確認しました。

最後に、連合長崎地協の新議長に新任した、寺脇議長の「がんばろう三唱」で総会は終了しました。



2026・2027年度役員体制

役職名	氏名	組織名	役職名	氏名	組織名
議長	寺脇 克典	新基幹労連	〃	川上 綾也	新UAゼンセン
副議長	小嶋 直樹	再自治労(県職)	〃	川口 智之	再自治労(市職)
〃	浦津 健太	新J P労組	〃	橋田 和廣	再交通労連
〃	横石 忠祥	新電力総連	〃	河田 章吾	新JR連合
〃	櫻井 哲朗	再情報労連	〃	佐藤 秀法	新日教組
〃	中尾 圭太	再西彼北部ブロック議長	〃	末吉 公明	再全自交労連
事務局長	立山 哲朗	新連合長崎	〃	橋口 才蔵	再全国ガス
事務局次長	一村 制治	新自治労(都市交評)	〃	原 雄一	新全労金
〃	平尾 和平	新電機連合	〃	東 昌幸	再長崎電気軌道労組
〃	尾方 景	新運輸労連	会計監査	吉田 光助	自動車総連
〃	山口 誠治	再交通労連(長崎バスグループ労組)	〃	阿野 大海	新電力総連
幹事	出口 直人	再基幹労連			